

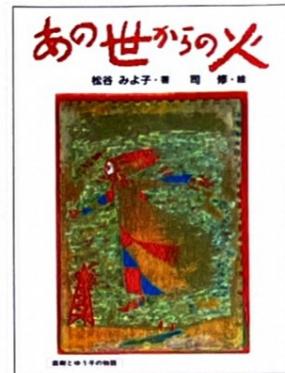


私の松谷みよ子文庫

私は、松谷みよ子さんにはまっています。今読んでいるのは『直樹とゆう子の物語』のシリーズ。児童書とは思えない重いテーマを扱っていて、松谷みよ子さんの著作に対する熱い想いを感じながら読んでいます。



『いないいないばあ』(童心社)
松谷みよ子著 濑川康男え



『あの世からの火』(偕成社) 松谷みよ子著 司修絵



『屋根裏部屋の秘密』(偕成社) 松谷みよ子作 司修絵

松谷みよ子さんといえば『いないいないばあ』や、『モモちゃんとアカネちゃんの本』シリーズなど、思い浮かべる本は人それぞれあるのではないかと思します。

山口子ども文庫にも、松谷みよ子さんの本は色々あります。試しに松谷みよ子さんの本を探してだし、子ども文庫の本棚の一箇所に集めてみました。

児童書はほぼ集りましたが、幼児向けの絵本はまだまだ沢山あります。一箇所に集めた本を、勝手に「松谷みよ子文庫」と呼んで、ひとりニンマリしている私です。

さて、引き続きたくさんの方の絵本の中から「松谷みよ子」の名前を探して、山口子ども文庫に通わなければ!!



ミュージックパネル
『ねこのお医者さん』



11/16 大おはなし会 開催しました
11時～ @山口まちづくりセンター ホール

40名を越える方々、親子ご家族がご来場くださいました。どうもありがとうございました。

大型絵本
『こすりめのぼうけん』



朗読人形劇
『河童のわび証文』

